

2月

新着おすすめ本



『君の臍臓をたべたい』

住野 よる 著 (双葉社)

偶然、僕が拾った1冊の文庫本。それはクラスメイトである山内桜良が綴った、秘密の日記帳だった—圧倒的デビュー作!
(「BOOK」データベースより)

913.6

SU



『ホルモンがわかると一生楽しい』

槇村 さとる 著

(KADOKAWA / メディアファクトリー)

495.13

MA

槇村さとるを襲った体調不良の正体とは?更年期障害を乗り越えるために、漫画家・槇村さとるはホルモンを知る旅に出る!
(「BOOK」データベースより)

こちらどうぞ!



E

BAS

『ねむれる森 夢いっぱいぬりえブック』

ジョハンナ・バスフォード 著 (グラフィック社)

大人のぬりえブーム再燃に火をつけた『ひみつの花園』の続編。世界中で大ブームの「コロリアージュ (フランス語で塗り絵)」です! 今作は神秘の森を旅しながら、繊細に描かれた花やきのこ、動物たちに色をつけたり、自由に絵を描き足したりして楽しめる。

また、隠れている生き物やアイテムを探す「みっけ!」の遊びや、9つの鍵をみつけると現れる驚きの仕掛けも楽しめる、他にはないオリジナリティー溢れるぬりえブック。

(Amazon.co.jpより)

『本を読む人だけが手にするもの』

藤原 和博 著 (日本実業出版社)



あなたは「なんで、本を読んだほうがいいのか？」という質問に答えられますか？ (中略)
本書は、「人生における読書の効能」について、リクルート社で初のフェローや東京都の義務教育で初の民間校長を務め、「よのなか科」という現実社会と教育をリンクさせた大人気の授業やベストセラーで知られる藤原和博氏がひも解いていきます。
(Amazon.co.jpより)

こちらの資料は、貸出できません。館内でご覧ください。



『顔の百科事典』

日本顔学会 編 (丸善出版)



私達と切り離すことのできない「顔」の歴史的・文化的・社会的・科学的側面を中項目の事典としてまとめあげる。
(Amazon.co.jpより)

『中居正広という生き方』

太田 省一 著 (青弓社)



『奥園壽子の赤本合格レシピ』

奥園 壽子 著 (教学社)



受験勉強を頑張っている子どもに作ってあげたい、心と体を元気にする56レシピを掲載。各レシピページでは、受験生におすすめの食材も紹介しています。
また、「合格者の声」や「合格者の親の声」、「受験生ごはんを付けてほしいこと」など、読み物も充実。
受験生と受験生の親御さんに贈るレシピ集です。
(Amazon.co.jpより)

『新しい道徳』

『いいことをすると気持ちがいい』のはなぜか』

北野 武 著 (幻冬舎)



『タモリと戦後ニッポン』

近藤 正高 著 (講談社)

